

創薬支援ネットワーク関連の 平成28年度予算

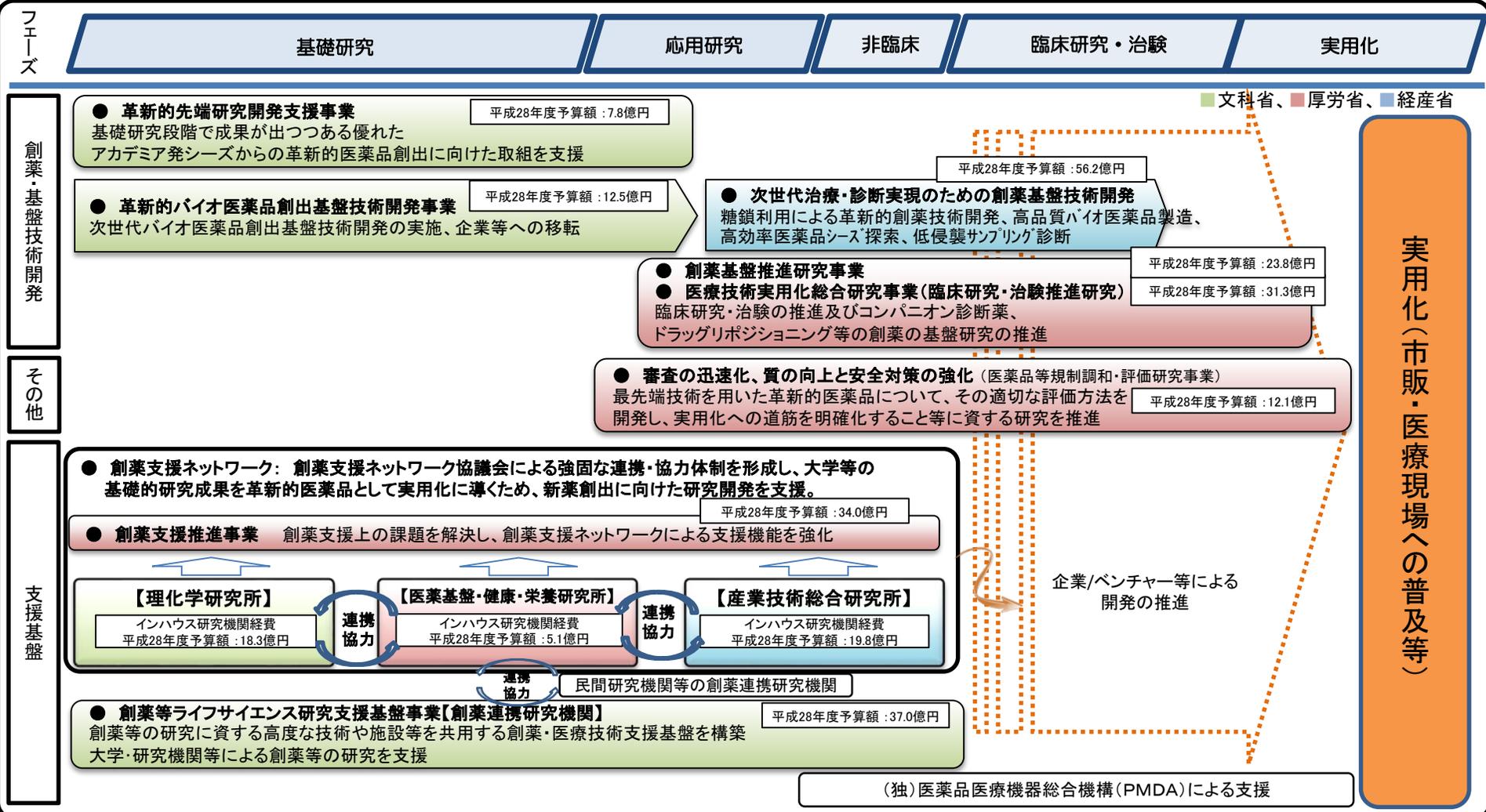
平成28年3月11日

1. オールジャパンでの医薬品創出

日本医療研究開発機構対象経費
平成28年度予算額 215億円

インハウス研究機関経費
平成28年度予算額 43億円

創薬支援ネットワークの構築により、大学や産業界と連携しながら、新薬創出に向けた研究開発を支援するとともに、創薬支援のための基盤強化を図る。また、創薬ターゲットの同定に係る研究、創薬の基盤となる技術開発、医療技術の実用化に係る研究を推進し、革新的医薬品及び希少疾患治療薬等の開発を支援する。



【2015年度までの達成目標】

○相談・シーズ評価	400件
○有望シーズへの創薬支援	40件
○企業への導出(ライセンスアウト)	1件

【2020年頃までの達成目標】

○相談・シーズ評価	1500件	○創薬ターゲットの同定	10件
○有望シーズへの創薬支援	200件		
○企業への導出(ライセンスアウト)	5件		

1. オールジャパンでの医薬品創出 平成28年度 予算のポイント

- ① 画期的なシーズの創出・育成に向けた研究開発を推進する。
- ② 創薬支援ネットワークによる支援機能を強化し、アカデミアの基礎研究成果を実用化に結び付ける。
- ③ 疾患登録情報を活用した臨床開発インフラを整備し、産学連携による臨床研究・治験の推進等を行う。

